

2026年1月14日

各位

会社名 株式会社C a S y
 代表者名 代表取締役CEO兼CFO 加茂 雄一
 (コード番号 9215 東証グロース)
 問合せ先 Corporate Design Div. General Manager
 三谷 遼斗
 (TEL. 050-3183-0299)

通期連結及び個別業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2025年11月期の通期連結及び個別業績について、当社が2025年2月17日付「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」及び2025年1月14日付「2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表いたしました、2025年11月期通期連結及び個別業績予想値との間に、下記のとおり差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異について

2025年11月期通期連結業績予想と実績との差異（2024年12月1日～2025年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,937 ～2,113	百万円 0	百万円 0	百万円 0	円銭 0.08
実績値（B）	1,922	50	60	46	24.92
増減額（B-A）	△14 ～△190	50	59	46	
増減率（%）	△0.8 ～△9.0	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2024年11月期)	—	—	—	—	—

※2025年11月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年11月期の数値は記載しておりません

2025年11月期通期個別業績予想と実績との差異（2024年12月1日～2025年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,937 ～2,113	百万円 0	百万円 0	百万円 0	円銭 0.08
実績値（B）	1,855	50	57	47	25.42
増減額（B-A）	△81 ～△257	50	56	47	
増減率（%）	△4.2 ～△12.2	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2024年11月期)	1,761	7	6	5	3.00

2. 差異の理由について

売上高の変動は、積極的に推進している行政との連携実績は拡大しているものの、当初の想定と比較し顧客単価は低く推移したこと、また、スタッフの獲得難易度が上がったことで、顧客の増加に対して十分なサービス提供を行えなかったこともあり、前回公表した予想のレンジを下回り、連結売上高は1,922百万円、個別売上高は1,855百万円となりました。

営業利益、経常利益、及び当期純利益については、広告宣伝活動を効率化したことや、2025年9月に採択された、経済産業省・中小企業庁・独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施する「中小企業成長加速化補助金」を活用した来期以降の大規模な成長投資の実行に向け、投資余力の確保の為に社内のコストを精査し削減したことにより、期初の想定よりも販売管理費は減少し、前回予想を上回る実績となり、通期連結業績については、営業利益は50百万円、経常利益は60百万円、親会社株主に帰属する当純利益は46百万円、通期個別業績については、営業利益は50百万円、経常利益は56百万円、当純利益は47百万円、となりました。

以上